

平成23年版

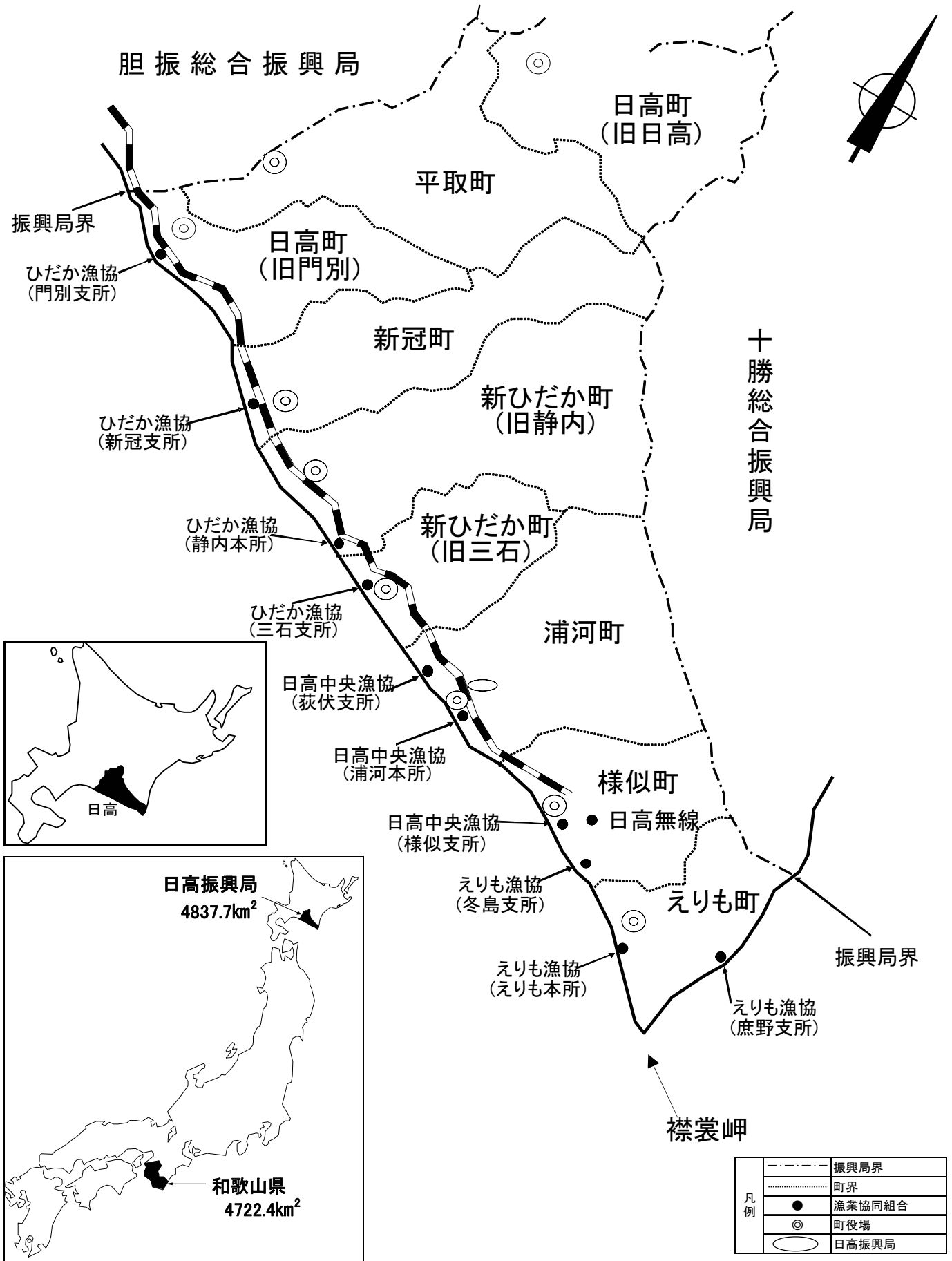
日高の水産



(日高地区漁協女性部連合協議会の皆さんによる料理教室の様子)

北海道日高振興局

日高振興局管内図



目次

日高振興局管内図

第1. 管内水産業の概況について	1
第2. 水産業協同組合の状況について	2
第3. 漁獲統計について	3
第4. 東日本大震災による漁業被害について	4
第5. 補助事業の実施状況について	7
第6. 水産業制度資金について	7
第7. 水産業の振興に関する施策	8
第8. 栽培漁業の取組概況	11
第9. 漁港の現況について	12
第10. 漁船勢力について	13
第11. 漁業権漁業について	15
第12. 知事・大臣許可漁業について	17
第13. 遊漁船業について	18
第14. 各種取締・規制について	19
第15. さけ・ます増殖事業について	22
第16. 水産技術普及指導について	24
第17. 委員会指示等について	25
第18. その他(水産業関連取組事例)	26
第19. 各種名簿について	27

問い合わせ先

所属名	電話番号
日高振興局産業振興部水産課長	TEL(0146)22-9320
日高振興局産業振興部水産課漁政係	TEL(0146)22-9321
水産課水産振興係	TEL(0146)22-9322
水産課漁業管理係	TEL(0146)22-9323
水産課主査(水産振興)	TEL(0146)22-9325
日高地区水産技術普及指導所	TEL(0146)22-9327
日高地区水産技術普及指導所静内支所	TEL(0146)42-2055
日高海区漁業調整委員会事務局	TEL(0146)22-9328

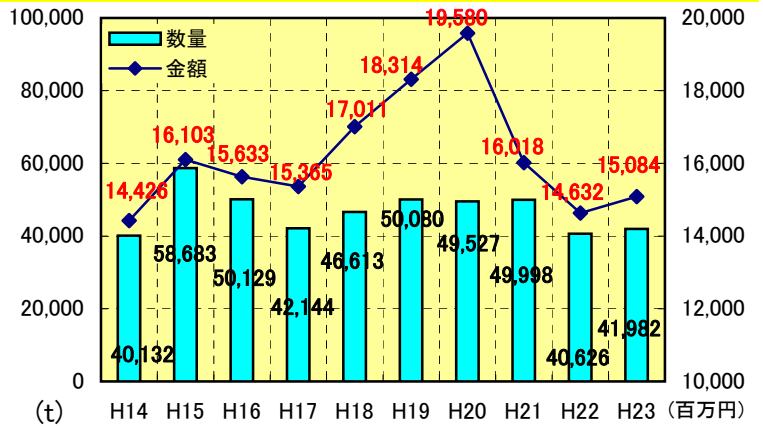
第1. 管内水産業の概況について

(1) 漁業生産状況

平成23年の当管内漁業総生産高は、数量で41,982t、金額で151億84百万円となっています。

前年と比較すると数量で103%、金額で103%となっています。

また、全道に占める当管内生産高は、数量で約3%、金額で約5%となっています。



	管内	全道	割合
数量	41,982	1,253,564	3%
金額	15,084	274,694	5%

(単位：t、百万円)

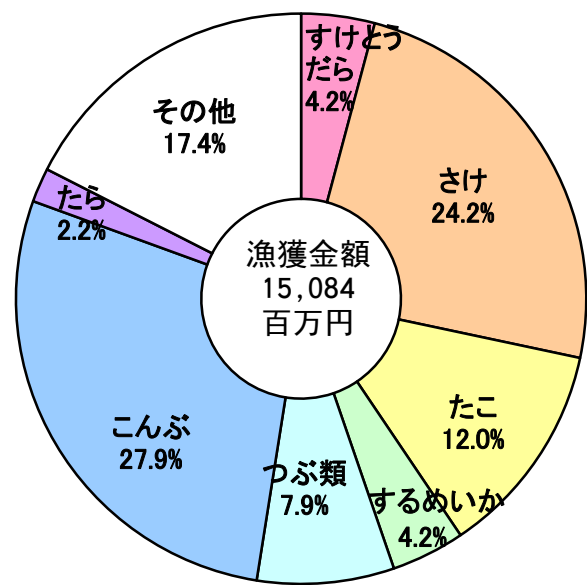
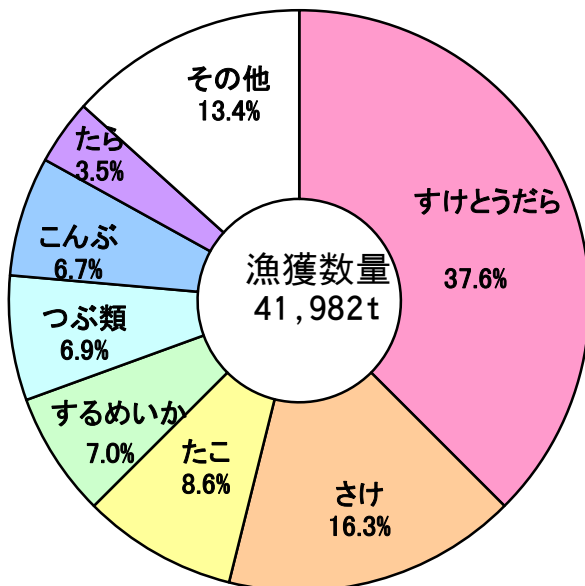
	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	平均
数量	40,132	58,683	50,129	42,144	46,613	50,080	49,527	49,998	40,626	41,982	46,991
金額	14,426	16,103	15,633	15,365	17,011	18,314	19,580	16,018	14,632	15,084	16,217

(単位：t、百万円)

《平成23年主要魚種別漁獲量及び金額》

当管内の主要魚種を見ると、【すけとうだら】が最も多く漁獲され、次いで銀聖の名前でも知られる【さけ】、【たこ】、【するめいか】、【つぶ】、【こんぶ】と続きます。一方金額で見ると、日高を代表する【こんぶ】が最も多い金額となっており、次いで【さけ】、【たこ】と続きます。また、当管内のつぶ類の漁獲量は、北海道全体で獲れるつぶ類の3割強、金額で約4割を占めています。

《主要魚種：すけとうだら、さけ、たこ、こんぶ、つぶ類、するめいか、たら》



	すけとうだら	さけ	たこ	するめいか	つぶ類	こんぶ	たら	その他	合計
漁獲数量	15,768	6,828	3,603	2,936	2,909	2,801	1,489	5,649	41,982
漁獲金額	635	3,652	1,816	632	1,187	4,210	323	2,629	15,084

第2. 水産業協同組合の状況について

(1) 漁協概要

当管内には、3つの沿海地区漁業協同組合（ひだか・日高中央・えりも）と
 様似さけ定置網漁業生産組合、日高無線漁業協同組合があります。

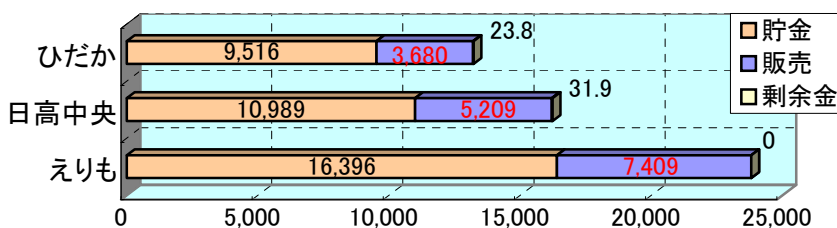
(H24.3.31現在)

漁協名	本所支所	住所	管轄地区	設立年月日	組合員数			販売取扱高 (百万円)	代表理事 ほか
					正	准	計		
沿海地区漁業協同組合	ひだか漁協 門別支所	日高町門別本町101番地2の地先 TEL(01456-2-5221)	日高町 (門別本町) 新冠町 新ひだか町 一円	H17.4.1	444	17	461	3,680	代表理事組合長 梶川 博 専務理事 中村 敬
	新冠支所	新冠町字節婦町314番地1 TEL(0146-47-2611)							
	静内本所	新ひだか町静内春立141番地 TEL(0146-48-2111)							
日高中央漁業協同組合	三石支所	新ひだか町三石港町47番地の1 TEL(0146-33-2211)	浦河町 様似町 (字平宇・ ピライト川 以東を除く) 一円	H18.4.3	391	9	400	5,209	代表理事組合長 高田 勲 専務理事 深澤 末治
	荻伏支所	浦河町荻伏町871番地2先 TEL(0146-25-2031)							
	浦河本所	浦河町浜町45番地 TEL(0146-22-2251)							
えりも漁協	様似支所	様似町港町5番地 TEL(0146-36-3111)	様似町 (字平宇・ 冬島・幌満 ・旭の区域) えりも町 一円	H18.4.3	761	100	861	7,409	代表理事組合長 平野 正男 専務理事 丸山 政利
	冬島支所	様似町字冬島10番地1先 TEL(0146-36-3036)							
	えりも本所	えりも町字本町182番地2 TEL(01466-2-2211)							
	庶野支所	えりも町字庶野番外地 TEL(01466-4-2311)							
計			3 組合		1,596	126	1,722		

漁業生産組合	様似 さけ定置網	様似町港町5番地	様似町字平宇(ピライト川 以東を除く) 及び字鵜苫 一円	H18.3.23	38	0	38		代表理事組合長 向井 進
その他	日高無線	様似町汐見台44番地 TEL(0146-36-3143)	日高管内 一円	S50.4.4	85	0	85		代表理事組合長 高田 勲

(2) 漁協事業取扱状況

当管内の漁協事業取扱状況は、貯金が総額約369億円、販売取扱高が総額約163億円、余剰金は総額約56百万円となりました。



	ひだか	日高中央	えりも	合計
貯金(百万)	9,516	10,989	16,396	36,901
販売(百万)	3,680	5,209	7,409	16,298
剰余(百万)	23.8	31.9	0	55.7

第4. 東日本大震災による漁業被害について

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震と、この地震による大津波は東北地方を中心に北海道から関東地方にかけての広い範囲で未曾有の被害をもたらし、日高管内においても荷捌所などの共同利用施設や漁船などが損壊し、甚大な被害を受けました。

(1) 被害状況

(金額:千円)

	漁港・漁港海岸		水産関連施設 (共同利用施設)		漁船		その他被害		合計	
	件数	金額	件数	金額	隻数	金額	件数	金額	件数	金額
日高町	5	228,640	17	50,961	61	8,260	7	15,110	90	302,971
新冠町	1	176	5	6,332	25	500	4	2,052	35	9,060
新ひだか町	4	855,100	10	9,825	63	156,840	3	950	80	1,022,715
浦河町	1	79,000	7	6,113	36	49,560	8	56,723	52	191,396
様似町	6	263,200	12	36,770	91	133,450	4	60,203	113	493,623
えりも町	13	655,437	39	309,513	118	130,550	20	96,934	190	1,192,434
合計	30	2,081,553	90	419,514	394	479,160	46	231,972	560	3,212,199

※水産関連施設には漁協事務所及び北海道栽培漁業えりもセンターを含む

※道外被災漁船1隻を除く

※その他被害は漁具、資材、機器、漁獲物など

(2) 復旧対策

<水産業共同利用施設災害復旧事業>

「農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律」に基づき、被災した漁業協同組合等が所有する共同利用施設を復旧するための事業です。

(単位:千円)

工事番号	被災施設	事業主体	所在地	事業内容	事業費
23災16号	共同作業場	ひだか漁協	日高町	ドア、シャッター、滅菌装置、ポンプ等修繕 1式	5,662
23災17号	共同作業場	ひだか漁協	日高町	大引戸、壁等修繕 1式	6,782
23災18号	製氷冷凍冷蔵施設	ひだか漁協	日高町	ドア、冷凍庫(冷凍機器含む)等修繕 1式	1,786
23災20号	共同作業場	ひだか漁協	日高町	出入口ドア、シャッター、滅菌濾過装置等修繕 1式	2,775
23災21号	共同作業場	ひだか漁協	日高町	シャッター、滅菌濾過装置、ポンプ等修繕 1式	6,200
23災22号	農林水産業用機具修理施設	ひだか漁協	日高町	モーター修繕 1式	1,386
23災23号	共同作業場	ひだか漁協	日高町	配電盤修繕 1式	861
23災24号	農林水産業用機具修理施設	ひだか漁協	新冠町	モーター、油圧ポンプ修繕 1式	1,785

工事番号	被災施設	事業主体	所在地	事業内容	事業費
23災25号	共同作業場	日高中央漁協	浦河町	冷凍機修繕 1式	1,050
23災26号	共同作業場	日高中央漁協	浦河町	トラックスケール修繕、検 定費 1式	2,079
23災28号	農林水産物倉庫	日高中央漁協	様似町	シャッター、除湿機、電気 設備修繕 1式	1,145
23災29号	共同作業場	日高中央漁協	様似町	冷却機・ポンプ配管、電気 系統基盤修繕 1式	6,797
23災30号	共同作業場	日高中央漁協	様似町	シャッター、市場事務所・ 仲買人詰所修繕 1式	3,995
23災31号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	電気系統、壁・ドア、ポン プ機器等修繕 1式	1,745
23災32号	製氷冷凍冷蔵施設	えりも漁協	えりも町	砕氷機（配電盤）修繕 1 式	431
23災33号	産地市場施設	えりも漁協	えりも町	海水ポンプ、海水配管、冷 蔵冷凍機器等修繕 1式	9,446
23災34号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	電気関連設備、冷凍冷蔵庫 等修繕 1式	15,186
23災35号	種苗生産施設	えりも漁協	えりも町	電気関連設備、海水プロア ポンプ等修繕 1式	9,177
23災37号	製氷冷凍冷蔵施設	えりも漁協	えりも町	シャッター、ドア、通気 管、製氷施設等修繕 1式	16,069
23災38号	農林水産物倉庫	えりも漁協	えりも町	シャッター、除湿機、電気 設備等修繕 1式	7,429
23災39号	農林水産業用機具修理施設	えりも漁協	えりも町	機械装置、電気設備修繕 1式	3,329
23災40号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	シャッター、電気設備修繕 1式	1,124
23災41号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	シャッター、電気設備修繕 1式	1,515
23災42号	種苗生産施設（北海道栽培 漁業えりもセンター）	北海道	えりも町	外壁・シャッター等修繕 1式	77,593
23災43号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	電気設備、シャッター、海 水ポンプ等修繕 1式	2,294
23災44号	製氷冷凍冷蔵施設	えりも漁協	えりも町	砕氷機（配電盤）修繕 1 式	431
23災45号	農林水産物倉庫	えりも漁協	えりも町	電気設備、シャッター、内 壁等修繕 1式	1,980
23災46号	共同作業場	えりも漁協	えりも町	シャッター、ポンプ、海水 管修繕 1式	975
23災47号	製氷冷凍冷蔵施設	えりも漁協	えりも町	壁、シャッター、冷蔵設 備、電気設備等修繕 1式	24,297
23災48号	製氷冷凍冷蔵施設	えりも漁協	えりも町	砕氷機（配電盤）修繕 1 式	683
23災49号	農林水産業用機具修理施設	えりも漁協	えりも町	発電機、発電ポンプ等修繕 1式	1,418

※計31件

<水産業共同利用施設復旧支援事業>

被災した漁業協同組合等が所有する共同利用施設の早期復旧に必要な不可欠な機器等を整備するための事業です。

(単位:千円)

事業内容	事業主体	事業量	事業費
機器等整備対策	ひだか漁協	フォークリフト5台購入、電気計量システム3件整備	19,117
機器等整備対策	日高中央漁協	フォークリフト2台、電子秤2台、鮮度保持タンク10台、高圧洗浄機2台購入	7,844
機器等整備対策	えりも漁協	ラベルプリンター1台、フォークリフト3台、鮮度保持タンク23台購入	11,031
機器等整備対策	えりも漁協	電子秤9台、魚箱1式、木製パレット30枚、梱包機2台購入	5,012

<共同利用漁船等復旧支援対策事業>

被災した漁業者の共同利用に供する漁船や漁具、漁労設備を漁業協同組合等が導入するための事業です。

(単位:千円)

事業内容	事業主体	事業量	事業費
漁船導入事業	ひだか漁協	漁船建造 2隻 (3.1トン、4.7トン) 中古船取得・修繕 2隻 (3.6トン、4.82トン) 漁労設備購入 2件 (いか釣り発電機・安定器、えびカゴ)	93,316
漁船導入事業	日高中央漁協	漁船建造 3隻 (4.9トン、7.3トン、199トン) 中古船購入・修繕 2隻 (4.2トン、4.4トン)	(488,898) 949,109

※日高中央漁協の括弧内事業費は平成24年度繰越分(2隻)

<地域づくり総合交付金事業(特定課題対策事業)>

被災した漁業協同組合等が所有する共同利用施設の早期復旧に必要な不可欠な機器等を整備するため、追加で行った事業です。

(単位:千円)

事業内容	事業主体	地区	事業量	事業費
漁村共同施設復旧支援事業	えりも漁協	本町・庶野	デジタル台秤、フォークリフト、真空梱包機修理 1式	9,947

<東北地方太平洋沖地震漁業災害資金>

漁船・養殖施設等の復旧や早期操業再開のため、新たに創設された漁業サポート資金を被災した漁業者に貸し付ける漁業協同組合に対し、利子補給を行う事業です。

(単位:千円)

融資機関	件数	金額
日高中央漁協	3	6,120
えりも漁協	21	30,090

(H23.4~H24.3まで)

第5. 補助事業の実施状況について

(1) 地域づくり総合交付金事業

地域の総意と主体性に基づく地域の特性や優位性を生かした取組の促進を図るため、市町村等による地域課題の解決や地域活性化を目的とした取組を推進するための事業です。

地域づくり推進事業（一般事業）

(単位:千円)

事業内容	事業主体	地区	事業量	事業費
直販店舗新設・水産物加工施設整備事業	えりも漁協	本町	直販店舗改修・電気設備工事等 130.83㎡、14.16㎡	31,815
東洋水産倉庫増改築事業	えりも漁協	東洋	倉庫増改築、電気・機械設備工事等 247.0㎡	33,653

第6. 水産業制度資金について

(1) 北海道漁業近代化資金

漁業者等の資本装備の高度化を図り、その経営の近代化に資することを目的として、昭和44年に創設された資金で、漁協等の金融機関が漁業者等に長期かつ低利の施設資金等を融資できるように利子補給を行う制度です。

資金種類 融資機関名	承認数	1号資金		2号資金	3号資金	4号資金	5号資金	6号資金	7号資金	合計
		20t以上	20t未満							
ひだか漁協	件数	0	5	1	2	0	0	0	0	8
	金額	0	66,000	4,900	6,200	0	0	0	0	77,100
日高中央漁協	件数	0	6	0	0	1	0	0	0	7
	金額	0	112,000	0	0	12,000	0	0	0	124,000
えりも漁協	件数	0	3	4	1	0	0	0	0	8
	金額	0	91,820	25,700	2,800	0	0	0	0	120,320
合計	件数	0	14	5	3	1	0	0	0	23
	金額	0	269,820	30,600	9,000	12,000	0	0	0	321,420

(H23.4～H24.3まで) (単位:千円)

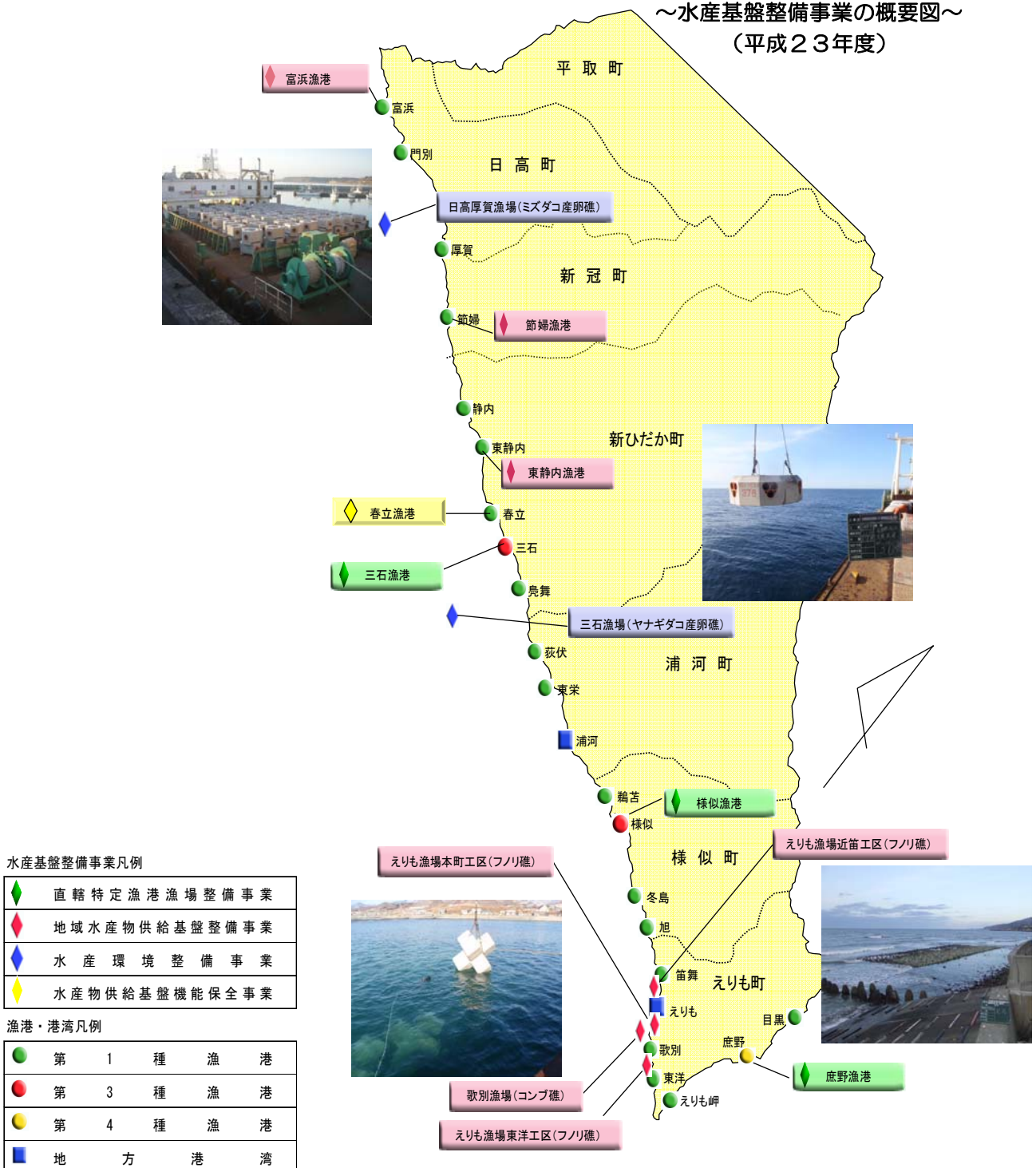
第7. 水産業の振興に関する施策

(1) 水産基盤整備事業

水産基盤整備事業は、現状の水産業を取り巻く情勢・課題に的確に対応するため、旧来の個々の施設単位で実施してきた、「漁港整備事業」及び「沿岸漁場整備開発事業」を統合し、資源の増殖から生産・流通まで一貫した事業展開が可能となるよう再編され、より効率的、効果的な漁港、漁場、漁村づくりが実施されています。

このうち当管内においては水産物供給基盤整備事業、水産資源環境整備事業が実施されています。

～水産基盤整備事業の概要図～
(平成23年度)



《水産物供給基盤整備事業》

『直轄特定漁港漁場整備事業』

水産物の生産・流通の拠点的作用、漁船の避難上重要な役割を果たしている漁港について、漁港漁場整備法に規定する漁港漁場整備方針に適合した特定漁港漁場整備事業計画に基づき、国の持つ技術力を活かしながら、先駆的、経済的、効率的な漁港施設の整備を行うことを目的とした事業です。

『地域水産物供給基盤整備事業』

当該漁場に密接に関連する第1種漁港等『沿岸漁業及び増養殖の振興に資する漁港』を、一体的に整備することにより、地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能を強化することを目的とした事業です。

なお、既に天然の漁場等が形成されており当面漁場の整備の予定がない場合の漁港の整備及び当面整備の予定がない漁港等と利用上密接に関連する漁場の整備は、単独で実施できるものとなっています。

『広域漁場整備事業』

共同漁業権の区域外において、利用が広範囲にわたる漁場施設を計画的かつ一体的、大規模な整備を行うことにより、水産資源の持続的利用と水産物の安定的な供給に資することを目的とした事業です。

『水産物供給基盤機能保全事業』

効率的で効果的な漁港施設の更新を図るため、漁港施設の老朽化状況を調べる機能診断の実施及び機能診断結果に基づく機能保全計画の策定並びに機能保全計画に基づく漁港施設の保全工事を行う事業です。

【直轄特定漁港漁場整備事業実績】

(平成23年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
三石	664,408千円	三石漁港(工事費:664,408千円) 外島防波堤(改良L=40.0m) 西護岸(改良L=20.0m) -2.0m物揚場(改良L=20.0m) 道路(新設L=30.0m)	計画期間: H14~H23 総事業費: 5,994,000千円 拡張整備、老朽化対策
様似	42,854千円	様似漁港(工事費:42,854千円) 外東防波堤(ブロック製作のみ) -3.5m岸壁(電気設備)	計画期間: H14~H27 総事業費: 5,240,000千円 拡張整備、老朽化対策、 蓄養整備
庶野	402,839千円	庶野漁港(工事費:402,839千円) 東防波堤(改良L=97.6m)	計画期間: H14~H23 総事業費: 3,786,000千円 越波、老朽化対策、 畜養整備

【地域水産物供給基盤整備事業実績】

(平成23年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
門別	351,907.5千円	富浜漁港(工事費:351,907.5千円) 外防波堤(新設L=35m,改良L=36.3m) 南防波堤(新設L=30m)	計画期間: H15~H25 総事業費: 1,250,000千円 静穏度、漂砂、老朽化対策
新冠節婦	81,690千円	節婦漁港(工事費:81,690千円) -3.5m岸壁(改良L=107.8m) 道路(改良L=117.6m)	計画期間: H14~H22 総事業費: 1,718,000千円 静穏度、漂砂、老朽化対策
静内	38,881.5千円	東静内漁港(工事費:24,097.5千円) 西護岸(改良L=50.1m)	計画期間: H15~H19 総事業費: 835,000千円 静穏度、漂砂、老朽化対策
えりも岬辺	26,460千円	歌別漁場(工事費:26,460千円) 着定基質設置(囲い礁) A=800㎡ 対象種: ミツイシコンブ	計画期間: H21~H28 総事業費: 308,000千円 事業規模: 1.12ha
えりも岬辺	43,806千円	えりも漁場近笛工区(工事費:13,282.5千円) 着定基質設置 A=1,350㎡ 対象種: フクロノリ	

えりも岬 周 辺	43,806 千円	えりも漁場本町工区(工事費：13,702.5千円) 着定基質設置 A=1,310㎡ 対象種：フクロノリ	計画期間：H21～H28 総事業費：308,000千円 事業規模：1.12ha
		えりも漁場東洋工区(工事費：16,821千円) 着定基質設置 A=1,700㎡ 対象種：フクロノリ	

【広域漁場整備事業実績】

(平成23年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
日高海域	194,628 千円	日高厚賀漁場(工事費：103,425千円) 木枠2段積み産卵礁580基製作設置 対象種：ミズダコ	計画期間：H14～H23 総事業費：3,758,154千円 事業規模：63,000空m3(魚礁) 88.1ha(増殖場) 1,692㎡(中間育成施設)
		三石漁場(工事費：91,203千円) クレイトルII型産卵礁500個製作設置 対象種：ヤナギダコ	

【水産物供給基盤機能保全事業実績】

(平成23年度)

地区名	工事費	整備内容	基本計画
春 立	26,124 千円	春立漁港(工事費：26,124千円) 西防波堤(補修L=48.1m)	計画期間：H22～H23 総事業費：110,000千円 東防波堤、西防波堤補修

《水産資源環境整備事業》

『水域環境保全創造事業』

効用の低下している漁場の生産力の回復や環境改善を図り、水産資源の生息環境の保全・創造に資することを目的とした事業です。

地区名	事業主体	事業費	整備内容	基本計画
日高東部	えりも町 様似町	44,100 千円	日高東部漁場 底質改善(雑海藻駆除)A=14.5ha 対象種：ミツイシコンブ	計画期間：H19～H24 事業規模：87.0ha 総事業費：295,891千円

(2) 道単独漁港整備事業及び漁港維持補修事業

漁港の機能を向上させるため、公共事業の計画にない工種の新設、増設、または小規模な改良整備を行うとともに、老朽化または破損、流出、埋没した場合に原型に復旧するための補修を行い、漁業の生産向上及び良好な漁港機能の維持保全を図ることを目的とした事業です。

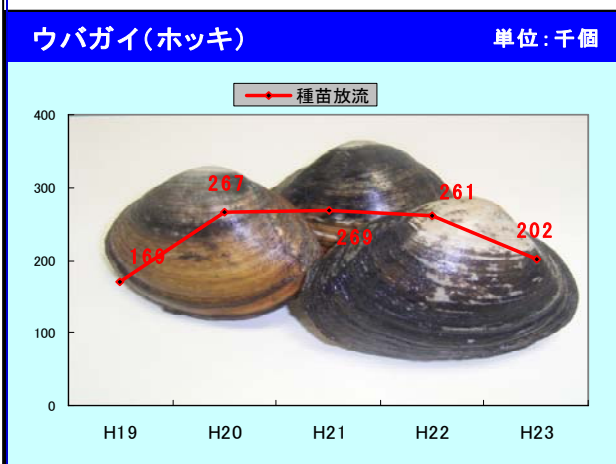
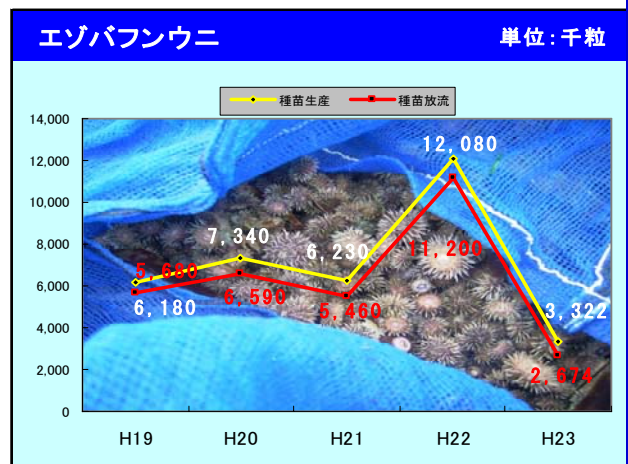
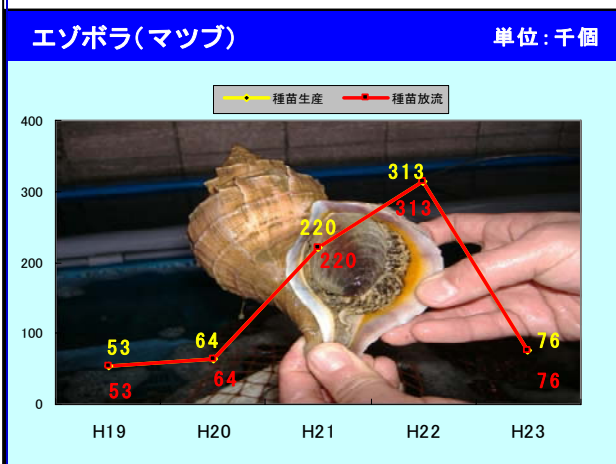
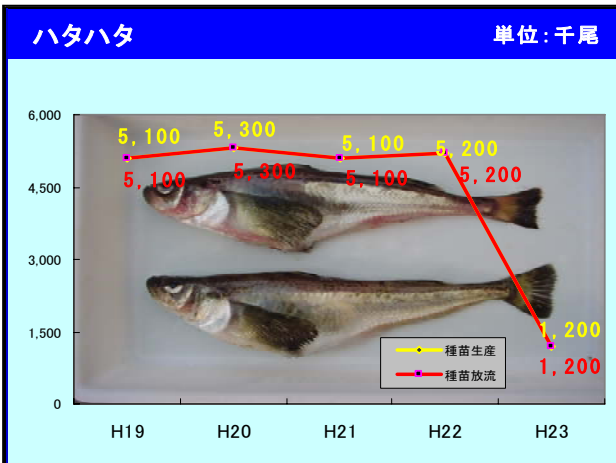
漁港名	工事費	事業内容
富 浜	10,743.0千円	浚渫(-2.5m泊地)
門 別	2,826.0千円	浚渫(-3.0m泊地)、標識灯LED化(北防波堤)
節 婦	2,721.0千円	浚渫(-3.0m泊地)
静 内	38,709.0千円	浚渫(-3.0m泊地、-3.5m航路)
東静内	25,027.0千円	浚渫(-3.0m泊地)
春 立	828.0千円	標識灯LED化(旧南防波堤)
梟 舞	9,529.0千円	浚渫(-2.0m泊地)、標識灯LED化(外防波堤、南防波堤)
荻 伏	26,439.0千円	浚渫(-4.5m泊地、-4.5m航路)、標識灯LED化
東 栄	1,901.0千円	標識灯(浮標灯)LED化
鷓 苦	7,000.0千円	浚渫(-2.5m泊地)
様 似	11,218.0千円	浚渫(-5.0m泊地)、道路舗装補修、照明灯補修
冬 島	5,000.0千円	浚渫(-3.0m泊地)
歌 別	5,306.0千円	浚渫(-3.5m航路)
東 洋	1,512.0千円	道路補修、照明分電盤交換、ガードレール補修
えりも岬	1,145.0千円	標識灯LED化
合 計	149,904.0千円	

第8. 栽培漁業の取組概況

人工種苗生産及び種苗放流

日高管内における栽培漁業の取り組みの一環として、各漁業協同組合及び漁業振興を目的とした協議会等により水産資源の維持増大を目的として人工種苗の生産・放流が行われています。

過去5カ年の種苗の生産と放流の尾数（個数）について、主な6魚種について記載します。 ※H23急激に減少しているものは震災の影響による



第9. 漁港の現況について

現在、管内の漁港は、第1種漁港が18港、第3種漁港が2港、第4種漁港が1港、計21港があります。

また、この他に漁港の性格の強い地方港湾(浦河港、えりも港)が2港あります。

漁港整備事業は、第1次から第9次までの漁港整備計画に引き続き、平成13年度より沿岸漁場整備開発事業を統合し、水産基盤整備事業として推進されています。

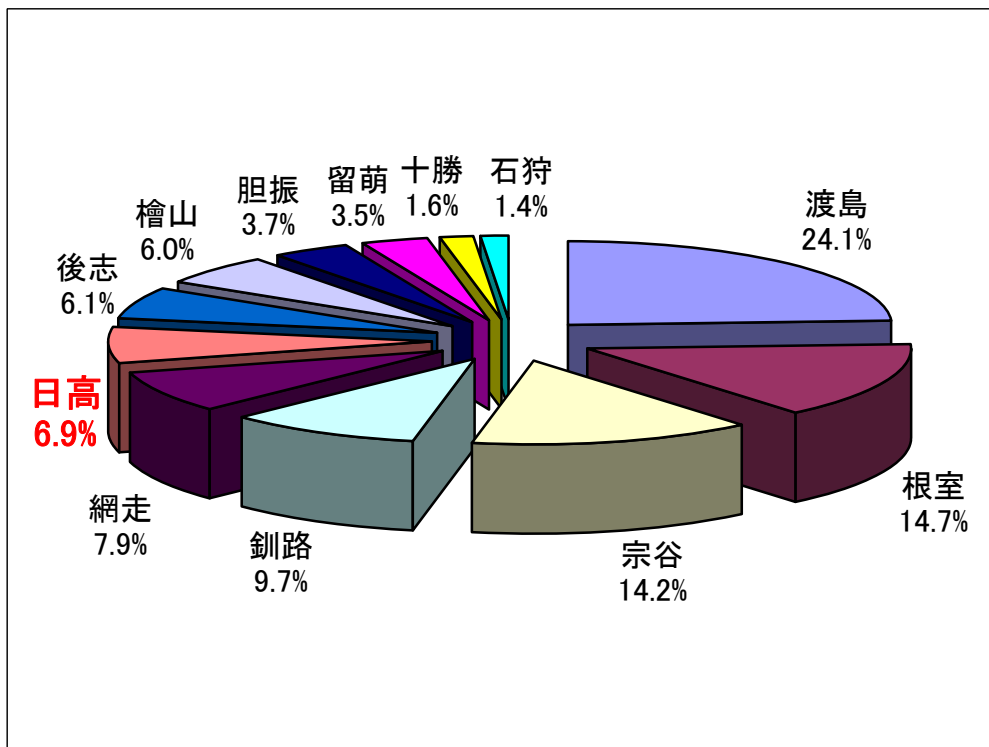
凡例			
■ 修築	■ 地域(一般)	■ 地域(特定)	■ 高度化
■ 改修	■ 局部改良	■ 再生交付金	■ 直轄(特定)
■ 機能保全			

町名	日高町			新冠町	新ひだか町					浦河町		様似町			えりも町							
	富浜	門別	厚賀	節婦	静内	東静内	春立	三石	鳧舞	荻伏	東栄	鵜苫	様似	冬島	旭	笛舞	歌別	東洋	えりも岬	庶野	目黒	
漁港名																						
漁港種別	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	4	1	
指定年月日	年	S29	S28	S26	S26	S28	S26	S26	S26	S27	S27	S26	S29	S26	S27	S57	S29	S57	S57	S27	S26	S40
	月	7	12	6	6	12	6	10	6	10	10	10	7	6	11	10	7	10	10	10	6	12
	日	12	28	29	29	28	29	17	29	6	6	17	12	29	24	8	12	8	8	6	29	9
第1次漁港整備計画 (S26~S29)																						
第2次漁港整備計画 (S30~S37)																						
第3次漁港整備計画 (S38~S43)																						
第4次漁港整備計画 (S44~S47)																						
第5次漁港整備計画 (S48~S51)																						
第6次漁港整備計画 (S52~S56)																						
第7次漁港整備計画 (S57~S62)																						
第8次漁港整備計画 (S63~H5)																						
第9次漁港整備計画 (H6~H13)																						
漁港漁場整備長期計画 (H14~H23)																						

第10. 漁船勢力について

(1) 振興局別漁船隻数

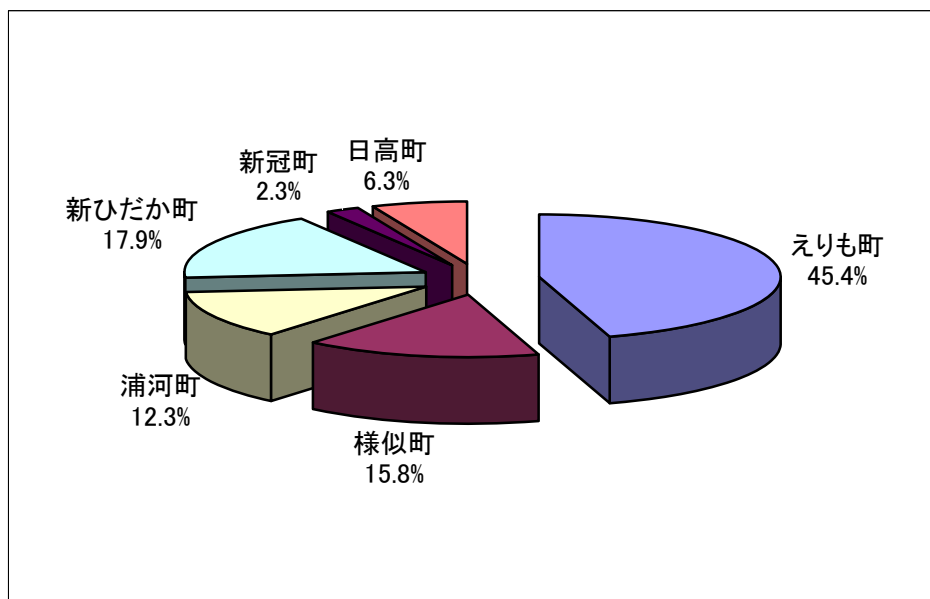
管内の漁船隻数は、平成23年12月31日現在1,975隻であり、全道の6.9%（振興局別第6位）となっています。



渡島総合振興局	6,865
根室振興局	4,187
宗谷総合振興局	4,050
釧路総合振興局	2,756
オホーツク総合振興局	2,261
日高振興局	1,977
後志総合振興局	1,745
檜山振興局	1,695
胆振総合振興局	1,065
留萌振興局	982
十勝総合振興局	461
石狩総合振興局	402
上川総合振興局	8
全道計	28,454

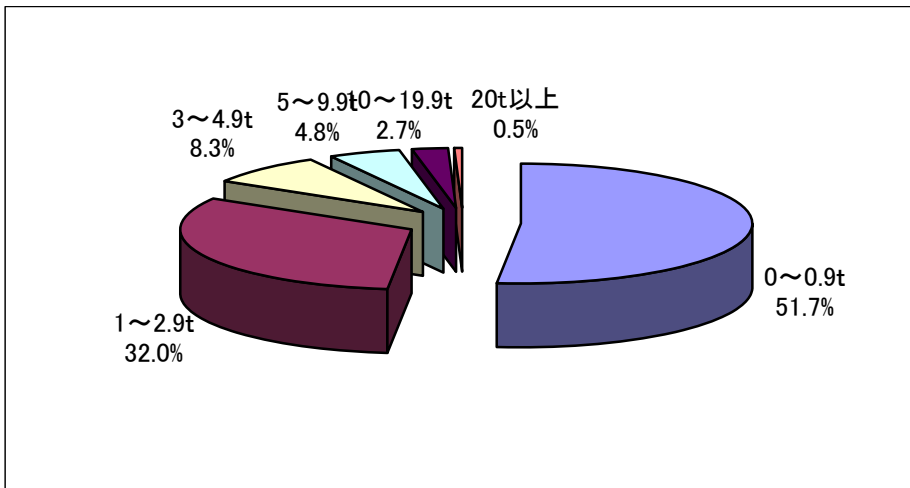
(2) 日高振興局管内漁船隻数

管内における漁船隻数は前年より総体で33隻（1.0%）減少しています。階層別では、0～0.9t階層が4隻、1～2.9t階層が13隻、3～4.9t階層が6隻減少しています。また、地区別では、えりも町が897隻と管内全体の約45%を占め、様似町が312隻、浦河町が244隻、新ひだか町が353隻、新冠町が46隻、日高町が125隻となっており、えりも地区において管内の約半数の漁船を保有しています。



幌泉郡えりも町	897
様似郡様似町	312
浦河郡浦河町	244
日高郡新ひだか町	353
新冠郡新冠町	46
沙流郡日高町	125
管内計	1,977

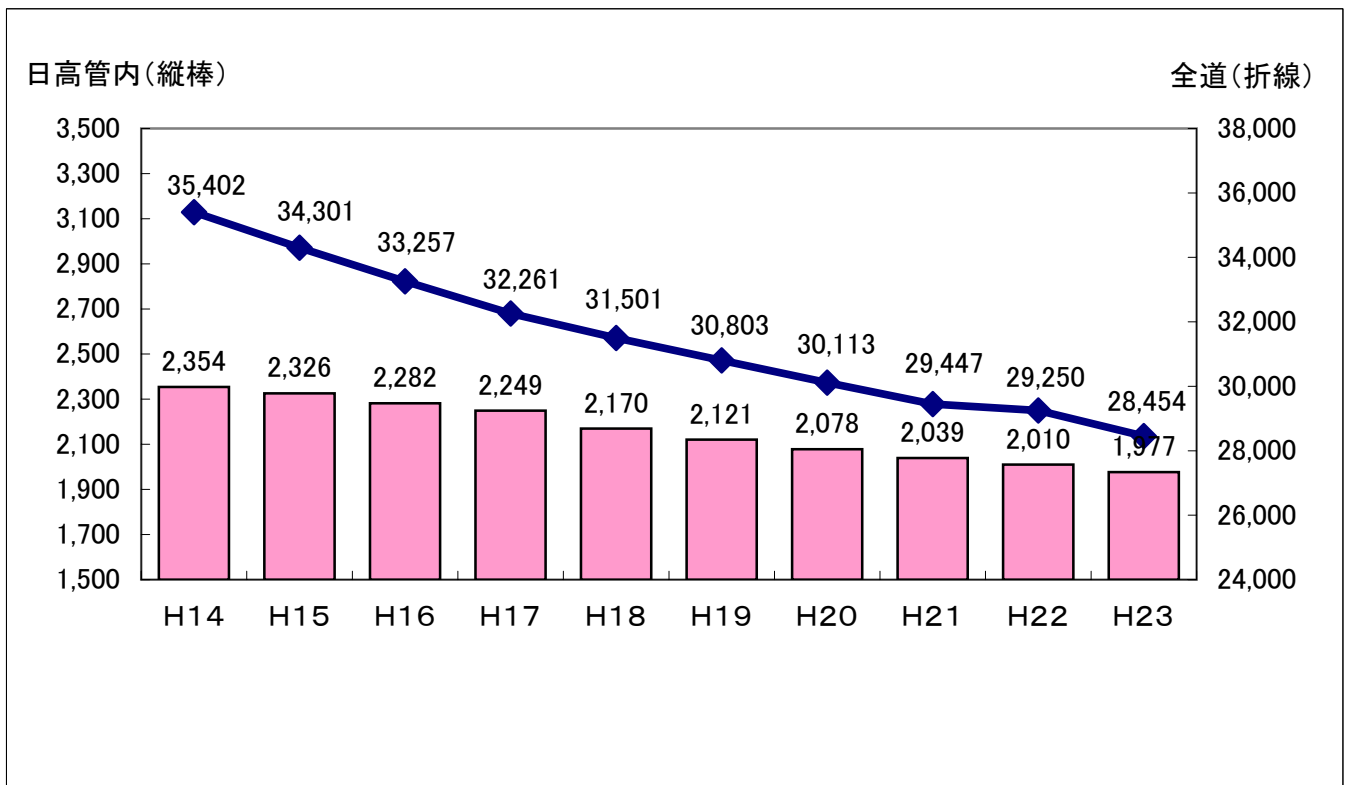
階層別では、1t未満船で管内全体の52%、1t～3t未満船で32%、3～5t未満船で8%を占めており、5t未満船で管内漁船の92%を占めています。



階層別漁船隻数	
0t～0.9t	1,022
1t～2.9t	633
3t～4.9t	164
5t～9.9t	95
10t～19.9t	54
20t以上	9
管内計	1,977

(3) 漁船隻数の推移

全道及び管内ともに減少傾向にあり、10年前と比較して約20%減少しています。



第11. 漁業権漁業について

(1) 漁業権漁業（海面）

《共同漁業》

海面共同漁業権は、第一種から第三種共同漁業に区分され、漁協単有40件、管内3漁協共有1件の計41件が免許されており、漁業権の内容としては第一種は、主にこんぶ漁業、たこ漁業、ほっき貝漁業、第二種は、各種刺網漁業、第三種は、地びき網漁業となっています。

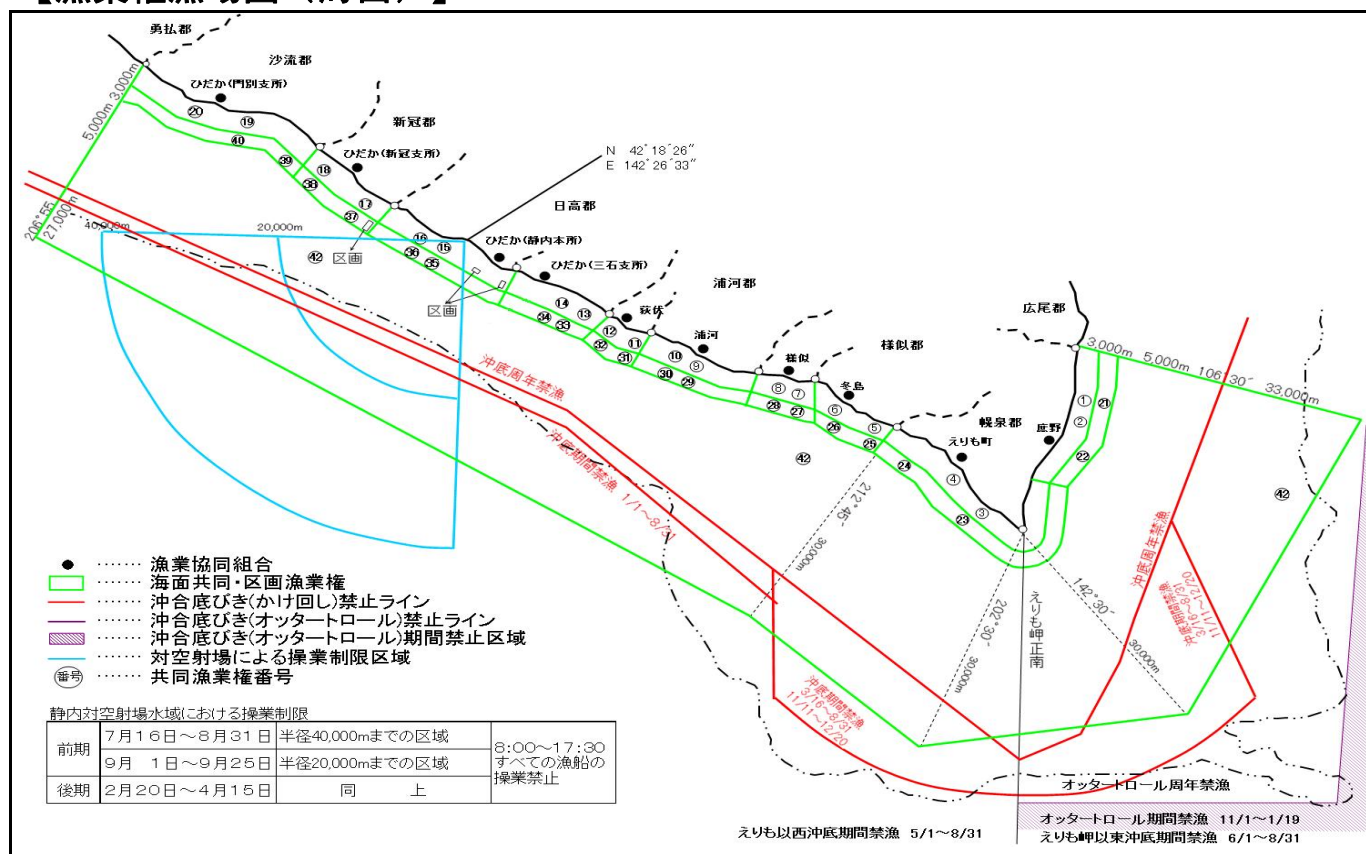
《定置漁業》

当管内に設定されている定置漁業権の漁業名称は、さけ定置網となっており春網、秋網、春秋併設網の3種類に区分され、その内訳は春網12ヶ統、秋網27ヶ統、春秋併設網19ヶ統の計58ヶ統が免許されています。

《区画漁業》

海面区画漁業権は、いずれも漁業協同組合が漁業権者となっており、ほたてがい養殖業が3件（1漁協）が免許されています。

【漁業権漁場図（海面）】



(2) 漁業権漁業（内水面）

《共同漁業》

内水面共同漁業権は、ししゃも、きゅうりうお漁業及びやまべ・あめます・こい漁業を内容とした第五種共同漁業として管内2件（2漁協）に免許されています。

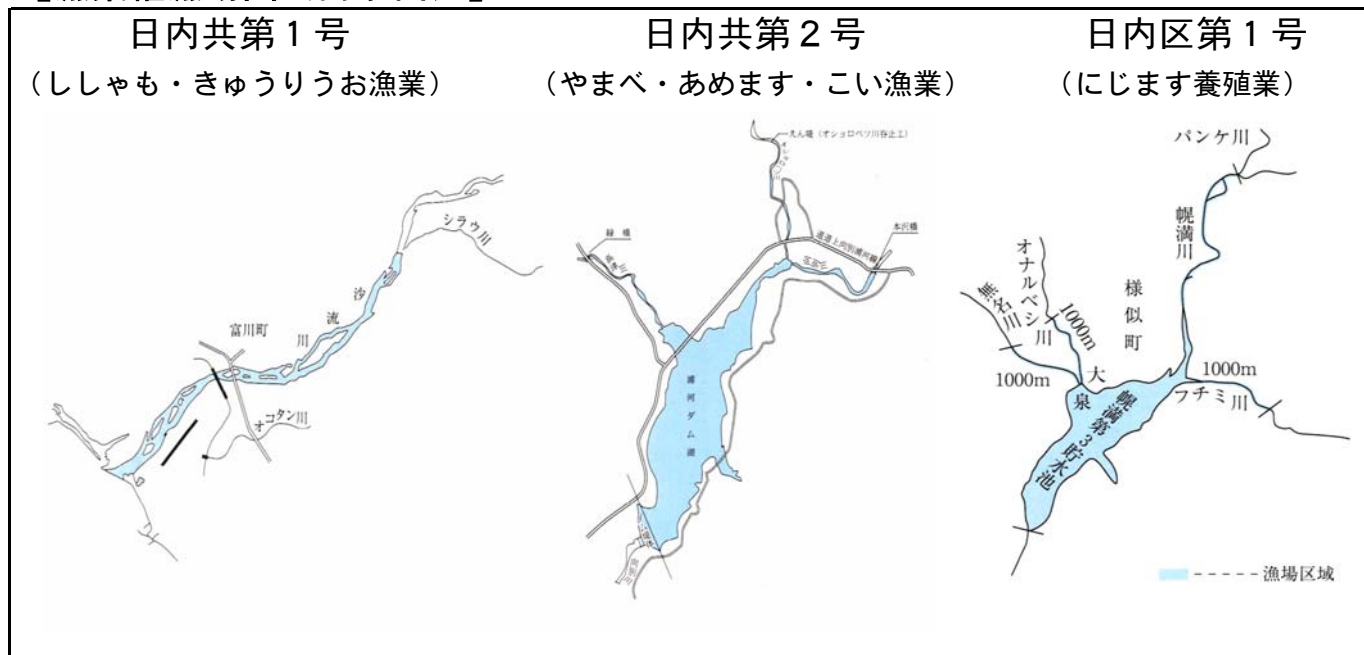
この漁業権には、その内容となっている水産動植物の増殖が義務付けられており漁業権者は、種苗放流、産卵床の造成等を実施しています。

《区画漁業》

内水面区画漁業権は、管内に1件（1法人）免許されています。

漁業の内容は、にじます養殖業となっています。

【漁業権漁場図（内水面）】



第12. 知事・大臣許可漁業について

(1) 知事許可漁業

知事許可漁業は、日高振興局管内において、北海道海面漁業調整規則第5条に掲げる各許可漁業を営むものであり、管内全体の知事許可漁業は平成24年3月末現在で1,305件が許可されています。

管内の代表的な知事許可漁業は、つぶかご漁業、たこ漁業(箱、空釣)等です。

【漁業種類別知事許可漁業件数】

(平成24年3月末現在)

漁業種類		操業期間	件数
太平洋小型さけ・ます流し網	30㌫未満	5/1～7/31	4
	10㌫未満	4/15～7/7	7
	5㌫未満		4
小型機船底びき網(手繰第二種)(ししゃもこぎ網)	えりも以西	10/1～12/10	39
	えりも以东	10/1～12/10	6
えびかご		3/1～10/31	47
かにかご	東部(えりも本所～庶野支所)	12/5～2/22	26
	西部(ひだか～冬島支所)	1/21～3/25	37
すけとうだら固定式刺し網	10㌫以上	4/1～3/31	17
	10㌫未満	4/1～3/31	149
たこかご		3/1～10/31	47
つぶかご		4/1～3/31	99
あいなめかご		6/15～10/31	188
たこ(箱、空釣り)		4/1～3/31	163

漁業種類		操業期間	件数
めめけ固定式刺し網		4/1～3/31	39
たら固定式刺し網		10/1～1/31	32
かれい固定式刺し網		10/21～4/30	57
小型機船底びき網(手繰第三種)(ほっきがいた網)		9/1～3/31	109
小型機船底びき網(手繰第三種)(なまこけた網)		9/21～7/10	58
いか釣り		6/1～11/30	69
潜水器(うに、なまこ、えむし)		4/1～3/31	30
えりも以东太平洋海域におけるさんま漁業	流し網	7/8～9/30	58
	棒受け網(10㌫未満)	7/22～11/30	1
	棒受け網(5㌫未満)		—
さんま棒受け網(ホ-ツク海域)		8/20～12/25	4
合計			1,290

(2) 大臣許可、届出漁業

大臣許可漁業とは、漁業法第52条第1項に定められた漁業を営むものであり、届出漁業とは承認漁業等の取締りに関する省令第1条第3項に定められた漁業を営むものであります。

管内全体の大員許可漁業・届出漁業は平成24年3月末現在で35件となっています。

管内の代表的な大臣許可漁業は沖合底びき網漁業です。

【漁業種類別大臣許可、届出漁業件数】

(平成24年3月末現在)

漁業種類		操業期間	件数
許可	沖合底引き網	4/1～3/31	3
	遠洋かつお・まぐろ	4/1～3/31	1
	さんま棒受け網	8/1～12/31	4
合計			8

漁業種類		操業期間	件数
届出	小型まぐろはえ縄	8/16～8/15	0
	かじき等流し網	7/1～6/30	8
	小型するめいか釣り	1/1～12/31	19
合計			27

第13. 遊漁船業について

(1) 遊漁船業の適正化に関する法律について

遊漁船業を営むためには「遊漁船業の適正化に関する法律」に基づき北海道知事の登録を受けなければなりません。

○登録のための主な要件は次のとおりです。

- ・登録拒否要件（法第6条第1項）に該当していないこと。
- ・利用客1人あたり3000万円以上の損害賠償の保険契約等に加入していること。（省令第6条）
- ・遊漁船業務主任者を選任していること（法第12条）

※遊漁船業の登録は、5年ごとに更新を受けなければ、期間の経過により効力を失ってしまいます。

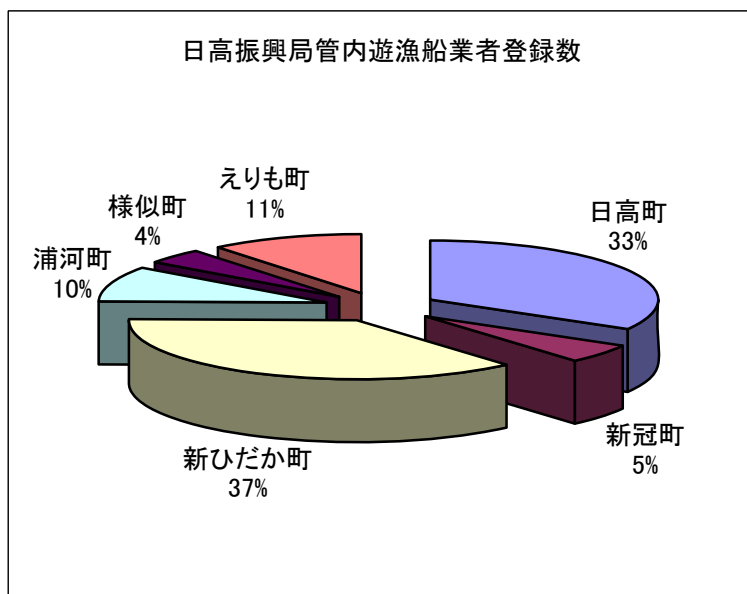
○遊漁船業務主任者になるための要件は次のとおりです。

- ・操船資格があること。（省令第10条第1項第1号）
- ・遊漁船業の実務経験を有するか、実務研修を修了していること。（省令第10条第1項第2号）
- ・遊漁船業務主任者講習を修了していること。（省令第10条第1項第3号）

※遊漁船業務主任者講習の修了証明書の有効期間も5年間となっており、期間満了の前に更新の講習を受講しなければなりません。

(2) 遊漁船業者登録数について

日高振興局管内の遊漁船業者登録数は平成24年3月31日現在で、93名（法人含む）となっており、そのうち漁業と兼業する登録者は92名となっています。



日高町	31
新冠町	5
新ひだか町	34
浦河町	9
様似町	4
えりも町	10
管内計	93

(単位：名)

第14. 各種取締・規制について

(1) 内水面及び河口付近におけるさけ・ます等の採捕の禁止

<<内水面におけるさけ・ますの採捕禁止>>

内水面においては、水産資源保護法第25条の規定により「さけ」の採捕が禁止されています。

また、「ます」(さくらます、からふとます、べにます、ぎんます及びますのすけをいう。)については、北海道内水面漁業調整規則第45条の規定により同じく採捕が禁止されています。

<<河口付近におけるさけ・ますの採捕禁止>>

当管内の河川の河口付近においては、「さけ」及び「ます」の採捕の禁止区域、禁止期間を次の表のとおり定めています。(北海道海面漁業調整規則第42条)

また、各種漁業(小型定置漁業、底建網漁業、固定式刺し網漁業、流し網漁業、地びき網漁業及び船びき網漁業)については同表の区域、期間における操業を禁止しています。(同規則第42条の2)

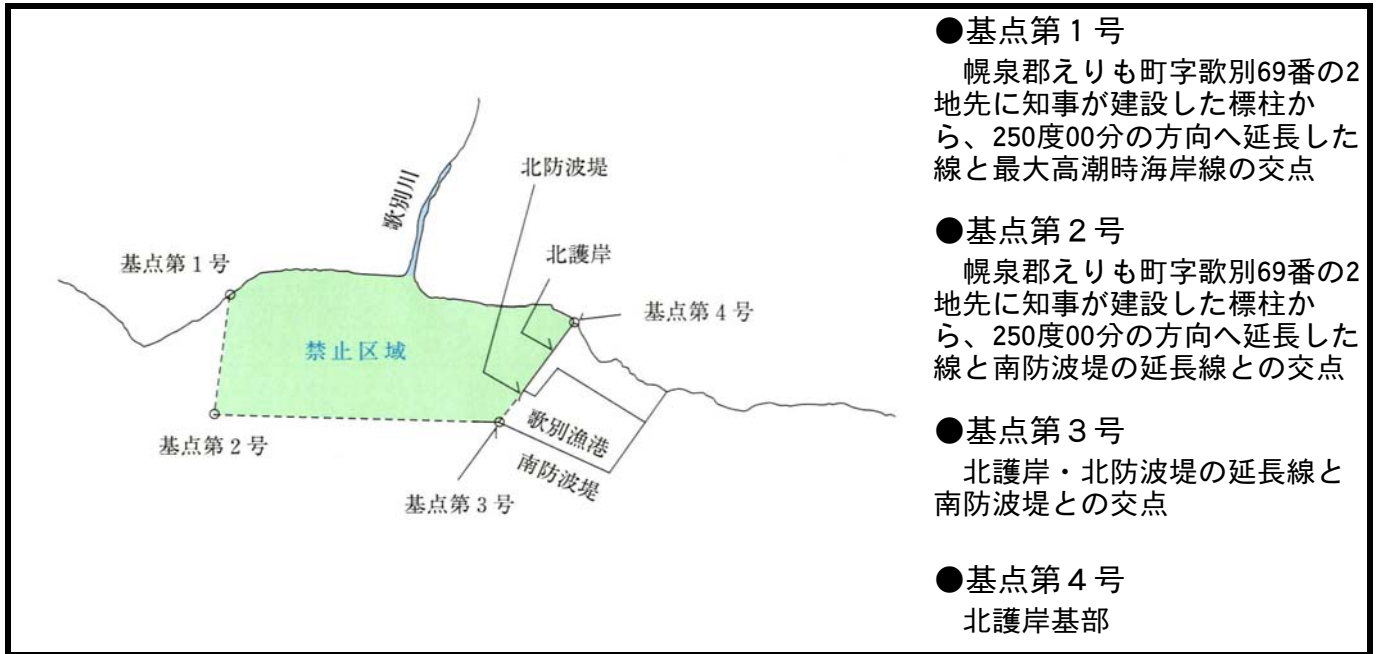
【禁止区域及び禁止期間】

(平成24年1月末現在)

町名	河川名	禁止期間	区域 ※1		備考
			左・右岸(m)	沖合(m)	
日高町	沙流川	5/1～11/30	1,000	1,000	
新冠町	新冠川	9/1～11/30	700	700	
新ひだか町	静内川	5/1～11/30	1,000	1,000	
	三石川	5/1～6/30及び9/1～11/30	500	500	
浦河町	日高幌別川	5/1～11/30	1,000	1,000	
様似町	ニカハツ川	5/1～8/31	300	500	
えりも町	歌別川	5/1～11/30	次頁図のとおり		
	猿留川	5/1～11/30	300	300	

※1 左右岸の規制区域は標柱などで示されております。沖合距離は最大高潮時海岸線からの距離です。(左岸とは河口から海に向かって左側の海岸です。この表で示している左右岸の距離は、一応の目安としてください。)

【歌別川さけ・ます採捕禁止区域図】



<<やまべ禁漁について>>

5月1日から6月30日までの期間は、日高振興局管内すべての河川でやまべの採捕が禁止されています。

注 意

カギ（俗称「ひっかけ」）により、水産生物を採捕することは、北海道海面漁業調整規則・北海道内水面漁業調整規則で禁止されています。
違反した場合は同規則により罰せられますので注意して下さい。

※ ひっかけとは、針の形状に係わらず行為者が能動的に生物に漁具をひっかけて採捕する行為をいいます。

(2) 保護水面

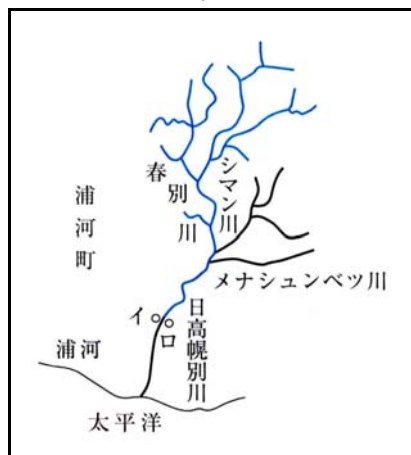
当管内では、水産資源の保護培養のため水産資源保護法第15条の規定により3河川が保護水面に指定されています。

保護水面においては、すべての水産動物の採捕が禁止されています。

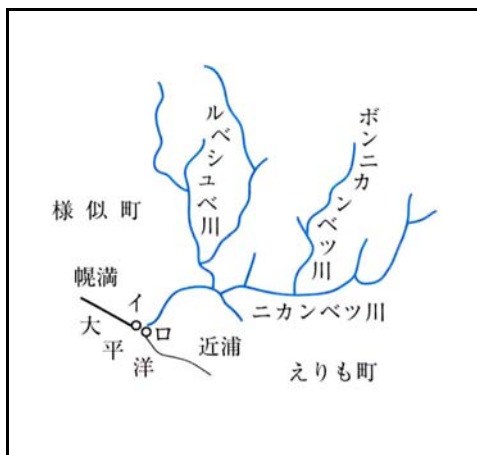
【保護水面指定状況】

河川名	区 域	禁止期間	保護動物	根拠法令
日 高 幌別川	幌別川本流西舎橋から上流春別川・シマツ川・メナシユベツ川合流点間の本流と、春別川本支流	周年	水産動物	水産資源保護法 第15条
ニカンベツ川	ニカンベツ川本支流			
歌別川	歌別川本支流			

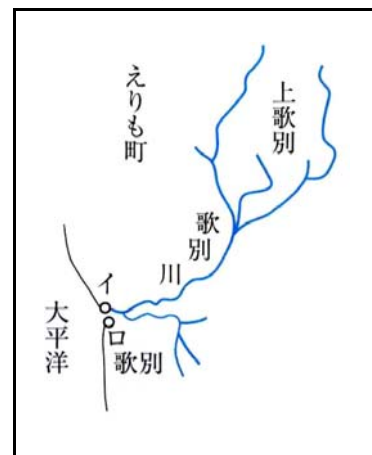
日高幌別川



ニカンベツ川



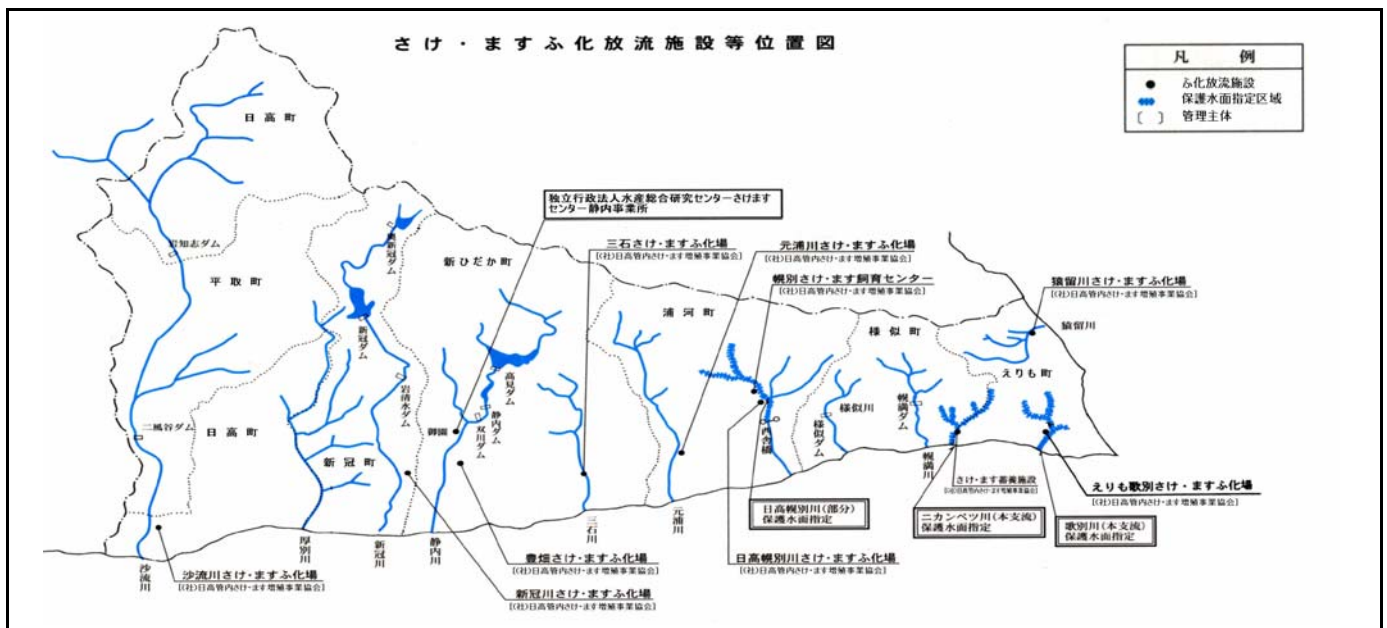
歌別川



第15. さけ・ます増殖事業について

(1) さけ・ます人工ふ化放流施設一覧

管内の重要水産資源であるさけ・ますについては、国・道及び民間団体の協力体制のもと人工ふ化放流による増殖対策が進められており、増殖事業は現在、下図のとおり13施設が整備されています。しかしながら、未だ不十分な点も多く、今後新規施設、既存施設の充実が望まれているところです。なお、水産資源保護法第15条に基づき、日高幌別川、ニカンベツ川及び歌別川の3河川が保護水面の指定を受け、資源の維持培養が図られています。

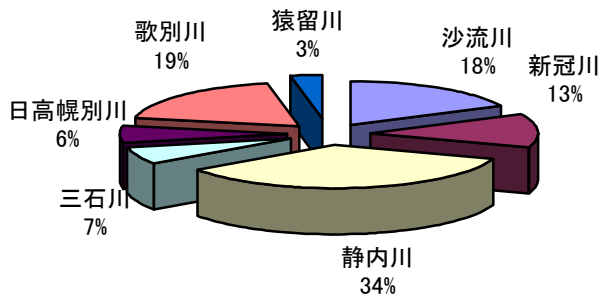


(2) 日高振興局管内さけ・ます増殖事業実績

平成23年の日高振興局管内のさけ親魚捕獲及び採卵数は82,686尾、59,940千粒となりました。これは前年に比べ親魚確保数で7,068尾、採卵数で16,277千粒の減となっており、平成14年から過去10ヶ年の結果と比べ捕獲数で6位、採卵数で4位となっています。



平成23年度さけ河川別捕獲尾数



平成23年度さけ河川別捕獲尾数

沙流川	14,702
新冠川	10,353
静内川	28,819
三石川	5,486
日高幌別川	5,255
ニカンベツ川	0
歌別川	15,467
猿留川	2,604
管内計	82,686

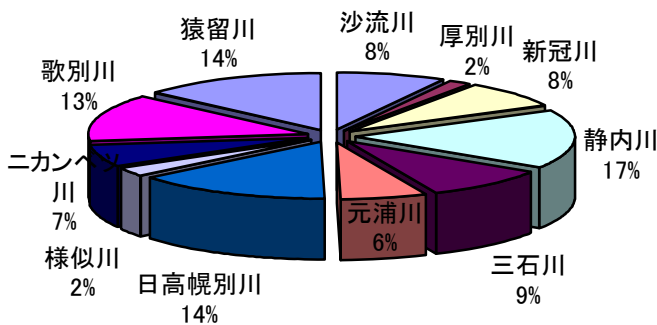
注) 1 元浦川、様似川は放流のみ河川

2 放流時期は翌年の春

3 三石川、ニカンベツ川、猿留川は補完河川

(単位：尾)

平成23年度さけ河川別放流尾数



平成23年度さけ河川別放流尾数

沙流川	4,414
厚別川	1,000
新冠川	4,166
静内川	9,220
三石川	5,048
元浦川	3,534
日高幌別川	7,938
様似川	1,300
ニカンベツ川	3,600
歌別川	7,298
猿留川	7,484
管内計	55,002

(単位：千尾)

○資料～独立行政法人水産総合研究センターさけますセンター
日高管内さけます増殖事業協会

第16. 水産技術普及指導について

(1) 平成24年度普及活動実績

産業振興部日高地区水産技術普及指導所 〒057-8558 浦河町栄丘東通56号
 (担当区；日高町～えりも町) 電話 (0146)22-9327
 FAX (0146)22-9330



静内支所 〒056-0005 新ひだか町静内こうせい町2丁目2-10
 (担当区；日高町～新ひだか町) 電話 (0146)42-2055
 FAX (0146)42-2521

漁業者の増養殖・資源管理に関する知識や技術の普及・指導、後継者の育成など総合的な普及活動を行っています。

区分	課題	普及対象
魚類の増殖・栽培	サケ・マス増殖指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
	マツカワ栽培指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
水産動物の増殖・資源管理	ナマコ資源管理指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
	タコ増殖指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
貝類の養殖・資源管理・栽培	ホタテガイ養殖指導	ひだか漁協
	ホッキガイ資源管理指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
	ツブ類資源管理指導	日高中央、えりも漁協
藻類の増養殖	コンブ増殖指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
漁業経営・流通	沿岸漁業改善資金利用指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
担い手育成	浜の担い手育成指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
漁場環境・保全	沿岸環境調査指導	ひだか、日高中央、えりも漁協
情報関連	情報関連調査指導	ひだか、日高中央、えりも漁協



ホッキガイ資源調査結果報告



稚ダコ保育礁調査



スポアバックによるコンブ漁場造成指導

第17. 委員会指示等について

★海区漁業調整委員会とは??

海区漁業調整委員会は、漁業法に基づいて設置され、漁業調整を図ることで水面を総合的に利用し、漁業生産力の発展を図ることを役割としています。

(1) 日高海区漁業調整委員会が発動した委員会指示

★委員会指示とは??

水産動植物の繁殖保護を図り、漁業権・入漁権の行使を適切にし、漁場紛争の防止及び解決を図る等「漁業調整」のために、関係者に対し必要な指示をするものです。（参考文献：「水協法・漁業法の解説」 漁協組織研究会編著）

平成24年度に発動した委員会指示：まつかわの採捕制限に係る委員会指示

指示期間	平成24年8月8日～平成25年8月7日
指示海域	広尾町とえりも町の境界線と最大高潮時海岸線との交点から106度30分の線以西の日高振興局管内沖合海域
委員会指示の内容	全長35センチメートル未満のまつかわを採捕した場合は、速やかに海中に還元しなければならない
備考	独立行政法人、大学またはこれらの機関から委託を受けたものが試験研究のために採捕する場合はこの限りではない

(2) 日高海区漁業調整委員会が行っている調査等

1 さけ定置漁業の漁獲実績の把握

当管内におけるさけの漁獲状況を把握することにより、さけ資源の利用・調整に役立てています。

●平成24年度日高管内秋さけ漁獲金額（単位：千円）

えりも漁協		日高中央漁協		ひだか漁協	
庶野	521,409	様似	234,163	三石	250,627
えりも	827,595	浦河	186,299	静内	245,659
冬島	208,113	荻伏	232,390	新冠	137,704
				門別	66,293

2 かじき等流し網漁業承認証交付に係る実地検査

北海道連合海区漁業調整委員会から毎年発動される「北海道太平洋沖合海域におけるかじき等流し網漁業に係る委員会指示」に基づき、日高管内沖合海域でかじき流し網を操業しようとする船に対し、実地検査の上承認証を交付しています。

●過去5ヵ年かじき等流し網漁業承認証交付実績（隻）

H20→13	H21→12	H22→11	H23→11	H24→11
--------	--------	--------	--------	--------

第18. その他(水産業関連取組事例)

(1) 埋もれた食材

漁協女性部が主体となり、地場水産物の消費拡大と食育及び需要喚起を目指して取り組んでいる「埋もれた食材」(低需要・低価格等のため廃棄されている魚介類)の普及に向けたPRの一貫として、日高地区漁協女性部連絡協議会が日高振興局で水産物の販売会を行いました。今回で3回目となりましたが、「やまのかみの昆布巻き」「毛つぶの甘露煮」など、あまりなじみのない商品が食べられるということで、そのおいしさと浜のかあさんの手作りという安心感もあり、売りきれの商品も出るなど好評でした。

また、大手バイヤーや料理店オーナーとの商談会に参加し、埋もれた食材のこだわりや魅力をアピールするとともに、「これはおいしい!」「こういう味付けはどう?」など意見やアドバイスをもらっていました。今後も埋もれた食材を使ったいろいろな料理にチャレンジしていきます。

(販売会)



(商談会)



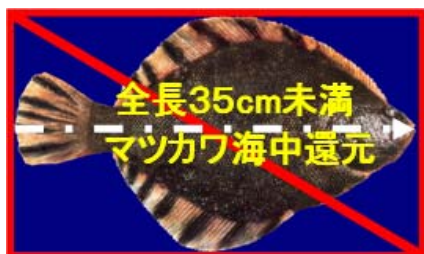
(2) 王鰈(マツカワ)

当管内では、平成5年から試験的に種苗放流が開始され、放流数の増加に伴って漁獲も右肩上がりとなっています。

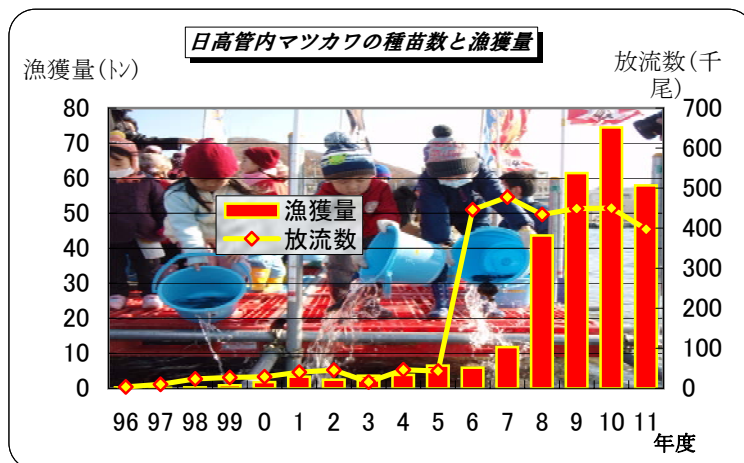
平成18年には北海道栽培漁業拠点センター(伊達市、えりも町)の供用が開始され、えりも町から函館市南茅部までのえりも以西太平洋海域では100万尾の種苗放流を行い、150tの資源造成を図る計画となっており、うち当管内各地より39.7万尾(平成23年度実績・標識及びイベント含む)が放流されました。

《マツカワ資源管理》

マツカワの資源造成を図る上で、放流後のマツカワ稚魚を適切に保護・管理・育成するため、函館市からえりも以西の太平洋海域において、「全長35cm未満のマツカワの海中還元」を主な内容とした海区漁業調整委員会指示が発動され、漁業者はもとより遊漁者も対象とした資源造成に取り組んでいます。



〔全長35cm未満のマツカワを採捕した時は、速やかに海中へ戻して下さい。〕



第19. 各種名簿について

(1) 日高海区漁業調整委員会委員名簿(第20期)

(H24.8.8現在)

選任区分	氏名	住所	備考
公選委員	三上 徹	様似町大通	会長 漁業(日高定置漁業者組合組合長)
	坂本 好則	様似町字冬島	漁業(様似町議会議員)
	浦川 春水	浦河町荻伏町	漁業(日高中央漁協理事)
	駿河 秀雄	えりも町字えりも岬	漁業
	大澤 晃弘	新ひだか町静内春立	副会長 漁業
	桑折 英俊	えりも町字庶野	漁業
	佐藤 勝	えりも町字大和	漁業(えりも漁協理事)
	梶川 徹	新ひだか町三石	漁業
	逢山 義幸	浦河町入船町	漁業(日高中央漁協理事)
知事選任委員	学識 経験	深澤 末治	浦河町荻伏町 日高中央漁協専務理事
		平野 正男	えりも町字歌別 漁業(えりも漁協組合長)
		住岡 操	様似町西町 日高地区漁協女性部連絡協議会会長
	公益 代表	丸山 政利	えりも町字庶野 えりも漁協専務理事
		村田 邦洋	新冠町字北星町 新冠町副町長
佐藤 則男	日高町富川 日高町副町長(本庁担当)		

※任期は平成24年8月8日～平成28年8月7日まで

(2) 漁協青年部名簿

(H24.5.26現在)

組織名	部長名	部員数	備考
ひだか漁協青年部	近喰 俊則(門別)	25	
"	休 部	-	(新冠)
"	久保 重和(静内)	26	副会長(連絡協議会)
"	山口 重信(三石)	12	監事(連絡協議会)
日高中央漁協青年部	休 部	-	(東栄)
"	土谷 進(荻伏)	21	
"	高桑 金吾(浦河)	17	
"	大井 悟(様似)	25	
えりも漁協青年部	矢本 悠樹(冬島)	11	
"	谷家 優輔(近笛)	16	副会長(連絡協議会)
"	小川 宏和(本町)	24	
"	佐々木 和也(歌別)	10	
"	佐々木 優(東洋)	15	会長(連絡協議会)
"	斉藤 祐輝(岬)	28	
"	野澤 秀徳(庶野)	15	監事(連絡協議会)
"	田中 健士(目黒)	10	
日高地区漁協青年部連絡協議会(H24.4.1～H26.3.31)			協議会会員数 255人

(3) 漁協女性部名簿

(H24.4.1現在)

組織名	部長名	部員数	備考
ひだか漁協女性部	関口 あき(門別本町)	8	
"	星野 重子(門別厚賀)	17	副会長(連絡協議会)
"	磯貝 富士子(三石)	77	
"	休 部	-	(門別富浜・新冠・静内)
日高中央漁協女性部	若槻 恵美子(荻伏)	34	監事(連絡協議会)
"	高城 誓子(浦河)	96	
"	住岡 操(様似)	109	会長(連絡協議会)
えりも漁協女性部	坂本 いづみ(冬島)	114	
"	川村 敦子(本町)	54	
"	岩間 みち(近笛)	77	副会長(連絡協議会)
"	岩川 紀枝(歌別)	9	
"	川崎 尚子(岬)	49	監事(連絡協議会)
"	金澤 康子(庶野)	40	
"	休 部	-	(東洋・目黒)
日高地区漁協女性部連絡協議会(H23.4.1~H25.3.31)			協議会会員数 684人

(4) 日高管内漁業士会名簿

(H24.4.1現在)

所属漁協	地区	認定年度	種類	氏名	役職名
ひだか 漁協	門 別	平成18年	指導	武井 一美	
		平成19年	名誉	石崎 忠幸	名誉漁業士
		平成23年	青年	金子 年明	
	新冠	平成20年	名誉	林 健一	名誉漁業士
	静 内	平成16年	指導	外館 守	副会長
		平成20年	青年	山下 和男	監事
三 石	平成22年	青年	石井 善彦		
日高中央 漁協	荻 伏	平成15年	指導	岩間 敏幸	
	浦 河	平成12年	指導	高城 顕一	副会長
		平成21年	青年	高桑 金吾	監事
様 似	平成22年	青年	住岡 圭一郎		
えりも 漁協	冬 島	平成2年	指導	泉 誠	
		平成16年	青年	伊藤 栄	事務局長
	えりも町	平成12年	指導	田村 隆	
		平成16年	指導	川村 光代	副会長
		平成17年	指導	川崎 尚子	
		平成21年	指導	根井 博文	会長
	庶 野	平成8年	指導	桑折 英俊	
平成11年		青年	工藤 昌一		

(5) 水難救難所名簿

(H24.4.1現在)

名称	事務所等	所長・副所長	所員数	設立年月日
門別町 水難救難所	ひだか漁協 門別支所内	所長 梶川 博	91	昭37.5.10
	(富浜支所)	救助長 田畑 隆	(43)	
	(厚賀支所)	救助長 右近 宏治	(36)	
	(本町支所)	救助長 黒瀧 克春	(12)	
新冠 水難救難所	ひだか漁協 新冠支所内	所長 林 健一 副所長 渡辺 研史	36	昭46.10.9
静内 水難救難所	ひだか漁協 本所内	所長 坂尻 孝	119	昭10.12.15
	(入船支所)	支所長 坂尻 孝(兼)	(33)	
	(東静内支所)	支所長 三橋 睦雄	(42)	
	(春立支所)	支所長 中村 一美	(43)	
三石 水難救難所	ひだか漁協 三石支所内	所長 宝 金 巖 副所長 神 光 雄	58	大15.8.8
荻伏 水難救難所	日高中央漁協 荻伏支所内	所長 浦川 春水 副所長 高橋 三義	58	昭4.4.7
浦河 水難救難所	日高中央漁協 本所内	所長 高田 勲 副所長 高城 顕一	69	大15.8.10
様似 水難救難所	日高中央漁協 様似支所内	所長 向井 進 副所長 向田 昭一	32	大15.8.9
	(鵜苫支所)	支所長 宮崎 政行	23	
冬島 水難救難所	えりも漁協 冬島支所内	所長 坂本 則俊 副所長 泉 誠	44	昭41.3.29
えりも 水難救難所	えりも漁協 本所内	所長 堤 明光 副所長 谷家 潤一 副所長 佐々木 藤一	45	昭5.11.3
えりも岬 水難救難所	えりも漁協 岬事業所内	所長 渡部 泰 副所長 駿河川 秀雄 副所長 石川 修	26	昭40.3.23
庶野 水難救難所	えりも漁協 庶野支所内	所長 藤田 佳也 副所長 金澤 和利	37	昭33.2.10
計		11 救難所	638	